

さいたま市立植水小学校



# 学校だより

～創立136周年

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Webページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail [uemizu-e@saitama-city.ed.jp](mailto:uemizu-e@saitama-city.ed.jp)

令和6年度 11月号 令和6年11月1日 発行

## 「声」のもつ力

さいたま市立植水小学校

校長 保坂 泰司

最近、少々肌寒い日が続くようになり、季節は秋から冬へと向かっていることを実感させられる毎日です。皆様におかれましては、どうぞ体調管理には十分気を付けたいと存じます。また、引き続き、本校の教育活動に対するご理解、ご協力もよろしくお願いいたします。

さて、本校の6年生は、10月8日(火)～9日(水)に修学旅行で、日光へ行ってきました。両日とも雨の中での旅行となりました。子どもたちは、バスの乗り降りの際には、「声」をかけながら互いに譲り合うことでスムーズな出入りができていました。また、バスから降りる際には忘れ物がないか、互いに「声」をかけ合う子どもたちの姿を見ることができました。そして、湯滝を目指しての戦場ヶ原ハイキングでは、足元がとてもぬかるんでいる中、子どもたちは黙々と歩き続けて(弱音を吐きながらも)全員無事に湯滝にたどり着くことができました。歩きながら互いに励まし合う「声」もたくさん聞くことができました。そして、全員無事に学校へ帰ってくることができました。そこで、今回の修学旅行の子どもたちの様子で、私が言いたいことは「声」です。例えば、私が子どもの頃は、ちょっとした買い物のときに「(私)コレください。」「(お店)はい、300万円ね。」「(私・お店)え～!! ダハハハハ..」などの会話がよくありましたが、最近では商品をレジへもっていき、ICカードで「ピツ!!」とすれば、ひと言も会話をすることなく買い物を終えることができます。さらに、パソコンやスマートフォンの普及により、一人で過ごす時間も多くなっています。ちょっとした「声」かけや何気ない会話が今ではとても大切に思えて仕方ありません。ちょっとした「声」かけや何気ない会話は、その場の雰囲気をも明るくすることや相手を想っていることの表れと考えます。そして、この「声」かけや会話の連鎖が盛んになれば、植水小、植水地区がもっと明るくなりあたたかな雰囲気にも包まれると考えます。本校でも、このちょっとした「声」かけや何気ない会話を大切にしていき、子どものちょっとした様子の変化も見逃さないようにしていきます。

毎日のあいさつも同様です。登校班集合場所での仲間、登下校中に見守ってくださる交通指導員さんや防犯ボランティアの皆さん、教室に入るときに全員に向かって自分から進んであいさつすればあたたかな雰囲気が生まれます。このことについて、子どもたちには言い続けていきます。

最後に、今月に「心を潤す4つの言葉(はい、おはようございます、ありがとうございます、ごめんなさい)」Weekを開催します。「心を潤す4つの言葉」が溢れる植水小学校、いいですね。